



福島医発第656号（地）
平成23年 6月 8日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
（ 公 印 省 略 ）

子宮頸がん（HPV）ワクチンの高校2年生相当者に対する
接種再開に伴うお願い

平成22年度に高校1年生相当者で接種を希望しながら接種できなかった高校2年生相当者の初回接種を、平成23年6月10日から順次再開することにつきましては、6月2日付け福島医発第584号（地）「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業の円滑な実施について」にて通知しておりますが、これに関連し、日本医師会より別紙のとおり依頼がありましたのでご連絡いたします。

また、本日、グラクソスミスクライン社より今回のワクチンの供給について、厚生労働省と協議の結果、下記のとおり決定した旨説明を受けました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、会員各位への周知方よろしくお願い申し上げます。

記

- 1）平成22年度に高校1年生相当であった公費対象者で、接種差し控えにより1回目の接種ができなかった今年度高校2年生相当者に対して、平成23年6月10日より順次ワクチンの接種を開始する。
- 2）各卸売業者に対し、高校2年生相当者の初回接種分として、週単位で一定量のワクチンを送品する。
- 3）全国均一にワクチンを供給するため、医療機関に対しては、週単位で必要な本数の発注を受け納入する。

小郡三井医師会より

予防接種担当理事 松行眞門
会長 蒲池 壽

(地Ⅲ59F)

平成 23 年 6 月 8 日

都道府県医師会

郡市区医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

保坂 シゲリ

子宮頸がん（HPV）ワクチンの高校 2 年生に対する
接種再開に伴うお願い

平成 22 年度に高校 1 年生で接種を希望しながら接種できなかった高校 2 年生の初回接種を 6 月 10 日から順次再開することにつきましては、6 月 2 日付文書（地Ⅲ58）をもってご連絡いたしました。

これらの分の流通量を確保することについては製薬会社にも確認しているところですが、一方、これまで一部医療機関において一度に極めて大量のワクチンを購入している例があると聞いております。

このような状況が継続すると、ワクチンの流通が偏在化し、各地域の接種対象者に対する公平なワクチン接種の機会を確保することが困難になるおそれがあります。

つきましては、各接種医療機関におかれましては、対象者への必要な分のワクチンを適切に購入していただきますよう、ご協力方貴会会員に周知いただきたくよろしくお願い申し上げます。

なお、今後ともワクチンの供給等に注視し、必要に応じて情報提供してまいります。